

南種子町サテライトオフィス整備事業設計・監理業務  
公募型プロポーザル事業者選考審査基準要領

1. 審査の考え方、配点

(1) 審査の考え方

提案書の審査にあたっては、本業務に対する技術（企画）提案等について、提案書類及びヒアリング等における聴き取りにおいて審査する。

具体的には、「①業務の理解度・考え方」、「②業務実施体制」、「③技術（企画）の提案」、「④工程計画」、「⑤費用の合理性」、「⑥ヒアリングにおける質疑等の的確性」について審査するものである。

(2) 審査項目・配点

審査は、100点を満点とし、次のように審査項目別に配点する。

審査項目	配点
① 業務等の理解度・考え方	10
② 業務実施体制	10
③ 技術（企画）提案	50
④ 工程計画	10
⑤ 費用の合理性	10
⑥ ヒアリング	10
合計	100

2. 各項目の審査基準

(1) 業務等の理解度・考え方

本業務を請け負うにあたっての基本的な考え方を審査する。

◎本業務の目的を理解しているか。業務仕様（水準）を熟知しているか。

◎本業務に関連する本町の取組や地域特性を十分に理解しているか。

(2) 業務の実施体制

会社としての本業務を実施するにあたっての体制及び総括責任者や技術者の配置について審査する。

◎サポート体制は十分あるか。

◎業務を安定的に実施することができる体制が見込めるか。

◎業務仕様書、水準及び法律等に基づく技術者等を適切に配置できるか。

(3) 技術（企画）提案の内容

業務仕様書を踏まえた優れた提案があるか企画内容を審査する。

◎業務仕様書、水準の内容が漏れなく達成されているか。

◎本町の特徴をとらえた施設設計となっているか。

◎提案された内容が、的確な提案であるか、独自性・新規性があるか、また具体性があり、実現可能な提案内容であるか。

#### (4) 工程計画

工程を検証し、業務実施に支障はないか審査する。

#### (5) 費用の合理性

建築物の機能・性能と施工費用とのコストバランスを考慮した提案内容になっているか審査する。

◎概算予算工事費用（24,000千円）を考慮し、業務仕様書、水準に沿った提案がなされているか。

◎実現可能性（コスト面や技術面など）や費用対効果などについて考慮しているか。

#### (6) ヒアリング（取組姿勢、コミュニケーション力）

「取組姿勢」、「コミュニケーション」について審査する。

◎提案した業務着眼点、実施方針などの取組姿勢に関する補足説明が明快で、取組意欲が強く感じられ、質問に対する応答が明快、かつ迅速などの点を審査する。

### 3. 評価点数

評価の際には、各項目の審査基準を参考とし、審査項目ごとに5段階で評価を行う。

評価の際には「普通」を基準としてそれよりもどの程度優れているか、劣っているかを判断するものとする。

評価にはそれぞれ対応する点数を設け、当該項目の得点とする。

評 価	配点が10点の場合の点数
極めて高い	10
高い	8
普通	6
やや低い	4
低い	2

### 4. 注意事項

(1) 評価については、当日行うものとする。

### 5. 受託候補者の決定について

審査の採点により、以下の条件に従い順次決定する。

- ① 全審査員の合計得点が最高得点の者。
- ② 最高得点の者が複数いる場合は、技術提案項目の評価点の合計が最も高い者。
- ③ ②の者が複数いる場合は、提出された本業務に係る見積金額の最も安価な者。